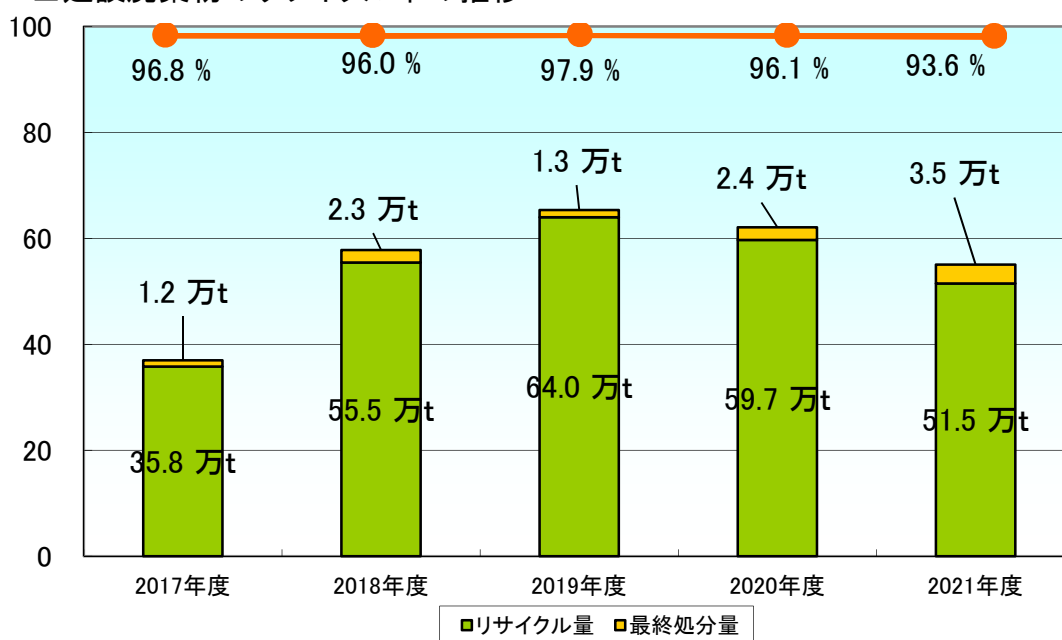


1.

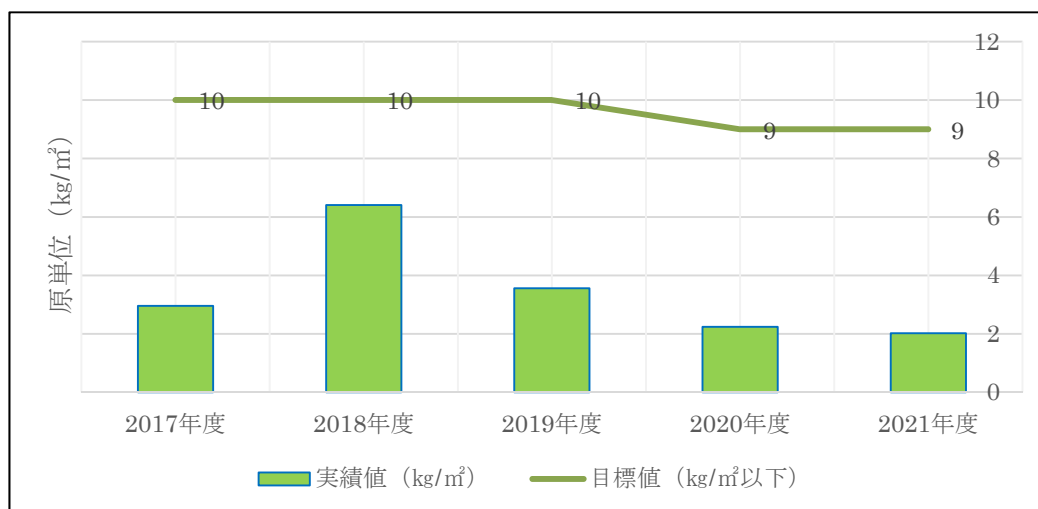
■リサイクルへの取り組み

建設廃棄物は、排出量の多い主要4品目（アスファルト・コンクリート塊、コンクリート塊、建設汚泥、木くず）のリサイクル活動が定着したことにより、近年高いリサイクル率を保持することができるようになってきており、2021年度建設廃棄物全体のリサイクル率は、93.6%となっています。目標として設定している建設汚泥のリサイクル率は99.6%（目標値95%以上）、建築の新築工事延床面積あたりの建設混合廃棄物の排出原単位は、2.02kg/m<sup>2</sup>（目標値9kg/m<sup>2</sup>以下）と目標を達成しています。

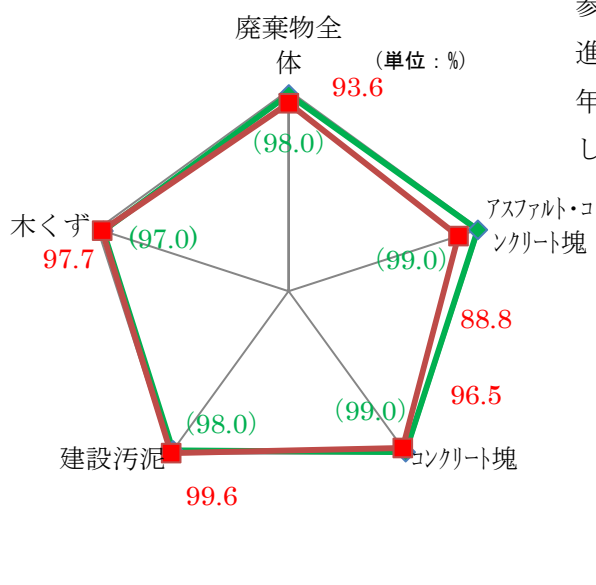
■建設廃棄物のリサイクル率の推移



建築の新築工事延床面積あたりの建設混合廃棄物の排出原単位



## ■建設廃棄物全体および主要4品目別リサイクル率



## ■グリーン調達への取り組み

グリーン調達については47種類73品目を対象に取り組み、2021年度は41種類58品目を調達しました。主要6品目については、建設副産物月例報告システムにより再生材、新材の数量を把握しています。

